

新聞記事を読んで考えてみよう。(2)

なにじん あなたは何人ですか？

私たちの世界は多様化している。国境を越えて今ほど多くの人々が行き来する時代がかつてあっただろうか。仕事で、観光や留学で、あるいは、戦火や貧困を逃れて生き延びるために。現代は様々なルーツを持つ人々が共存する時代だ。

それは日本も変わらない。外国にルーツを持つ人

を見かけることは、日常でも珍しくなくなった。今年のラグビー・ワールドカップでは、多くの外国出身選手を含む日本代表に国中が沸いた。2020年の東京五輪には世界からたくさんの人たちがやってくる。そんな今だからこそ考えたい。そもそも「〇〇人」とは何なのか。



顔で思った「どこの国の人間」

英ロンドンの劇場街ウエストエンジンの舞台に立つ夢を追ったため、昨年10月からロンドンに留城にルーツを持たない人の方が学っています。僕は本当に英語ができないかったので、演劇のレッスンのかたわら、語学校に通いました。振分けられたのは段階の下から2番目のクラス。3ヶ月はまとめて会話をされないと知るよと爆笑が起きました。通った学校でも、テレビ番組でも、自分が日本人だと思っていました僕にとって、その笑いは日本では僕が英語がしゃべれないなど知ると爆笑が起きました。通った学校でも、テレビ番組でも、自分が日本人だと思っていました僕にとって、その笑いは

ロンドンでは、複数の国や地域にルーツを持たない人の方が多いです。僕は本当に英語ができないくらい。周りにもぐさく見かけることは、日常でも珍しくなくなった。今年のラグビー・ワールドカップでは、多くの外国出身選手を含む日本代表に国中が沸いた。2020年の東京五輪には世界からたくさんの人たちがやってくる。そんな今だからこそ考えたい。そもそも「〇〇人」とは何なのか。



タレント ウエンツ瑛士さん

1985年、東京都武蔵野市生まれ。父はドイツ系米国人、母は日本人。4歳からモデル活動を始め、映画やドラマ、バラエティーで活躍。映画「ゲゲゲの鬼太郎」や舞台「スコット&ゼルダ」で主演。2018年10月から、演劇を学ぶためロンドンに留学中。

多民族社会 モデルはラグビー日本代表

東洋の國籍とは、人がどの国家に帰属するかを明瞭にする問題です。日本のような民主主義国では、国民という正統な国家のメンバーシップを確定する意味があります。主権国家体制がなまらない限り、その意義の重さは変わらないでしょう。國籍を離れた移動が盛んになると、國籍や民族的アシテナティティーが與なる人々が國內に増えることになります。日本にまで相手の國籍がいます。粘り強く、自分の何者かを考

したが、自分自身が何者かを考



慶應大教授 田所昌幸さん

1958年生まれ。専門は国際政治経済学。防衛大教授などを経て現職。著書に「越境の国際政治」「国際政治経済学」など。

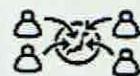
外国人はますます身近な存在に



9074人



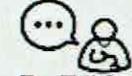
日本国籍を失った人
18年。
法務省の統計から



日本の在留外国人
18年。
法務省の統計から



30人に1組
18年。
厚生労働省の統計から



5万759人
外国人4万485人
日本国籍1万274人

日本語の習習支援が必要な児童生徒
18年。
文部科学省の調査から



3119万
1856人
訪日した外国人
18年。
JTB総合研究所まとめ

帰化申請で日本国籍を取得した外国人
18年。
法務省の統計から

6年 組

記事から、日本人の多様化はますます進むと思われますが、
このことについて、「賛成」ですか「反対」ですか？
自分の考えを書いてみよう。